

2020年度関西写真記者協会協会賞 朝日放送テレビの作品が2部門で受賞！！

朝日放送テレビ株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:山本晋也)で放送されたニュース映像『尼崎発砲事件 容疑者確保の瞬間』が、関西写真記者協会協会賞において、ニュース部門金賞を受賞しました。2019年11月に起きた尼崎発砲事件で、容疑者確保の瞬間をヘリコプターから撮影した独占映像がスクープとして評価されました。また夕方ニュース「キャスト」の特集として放送された『復活を目指す車いすのラグーマン』が、スポーツ部門銀賞に輝きました。試合中のケガで半身不随になった京産大のラグビー部員が、不屈の精神でもう一度ピッチに立つことを目指す物語です。あきらめない主人公と彼をとりまく温かな人間関係を通じスポーツの素晴らしさを描いたことが評価されました。

協会賞とは、関西写真記者協会加盟社がこの1年間で放送したものの中から、優れた作品に贈られるものです。

□ニュース部門金賞

タイトル:『尼崎発砲事件 容疑者確保の瞬間』

(2019年11月27日放送)

撮影:ABCテレビ取材団

内容:2019年11月、尼崎の繁華街で暴力団の幹部が銃撃される事件が起きた。ABCテレビは現場にヘリコプターを飛ばしたが、そこに「京都市内で容疑者発見」の情報が

入った。現場に残るか?それとも京都に向かうのか?各社のヘリが現場に残る中、ABCテレビは京都へ向かう決断をした。ヘリのカメラは大勢の警察官に囲まれた容疑者が確保される姿を捉え、警察署に運ばれるまでを克明に記録した。この映像は独占スクープとなった。



□スポーツ部門銀賞

タイトル:『復活を目指す車いすのラグビー部員』

(2019年12月4日放送)

撮影:成瀬樹 坂谷康介

内容: 試合中にタックルを受けたことで半身不随になってしまった京産大のラグビー部員、中川さん。しかし彼は再びピッチに立つことを目標に不屈の精神でリハビリに励んでいる。それを支えていたのは、ケガをさせた側の選手との友情やチームメイトとの絆だった。温かな人間関係の中で前向きに頑張る主人公の姿から、懸命に挑戦することの尊さ、スポーツの素晴らしさを描いた。

